

伊東市介護老人保健施設みはらし空調機器仕様書

特記仕様書

業務内容

1. 業務名称 伊東市介護老人保健施設みはらし空調機器仕様書

2. 施工場所 静岡県伊東市岡下窪187番 外38番

3. 発注者 伊東市長 杉本 憲也

住所 静岡県伊東市大原二丁目1番1号

4. 履行期間 契約成立日～R3.12.31

5. 建物概要

建物用途及び工事種別 ・新築・増築・改築・増改築・改修

敷地面積 ・建築面積 3,289.89㎡

建築規模・構造

建物名称	構造	階数	延べ面積	防火対象物の用途	備考
	CFT造	B1～3	6,365.08	児童福祉施設等	

6. 業務内容(更新工事) (●印を付けたものを適用する。)

◎空調設備工事 給排水衛生設備工事

◎空調設備 熱源設備 給湯設備

◎空調調和設備 給湯設備

◎ダクト設備 屋外給水設備

◎配管設備 屋内給水設備

◎自動制御設備(計装)

◎換気設備 排水設備

◎機器設備 屋外排水設備

◎ダクト設備 屋内排水設備

排煙設備 給湯設備

・機器設備 消火設備(送水管、スプリンクラー設備、パッケージ型)

・ダクト設備 厨房機器設備

・暖房設備 廃油炉設備

・中央集塵設備 生肌浄化槽設備

・オン脱臭設備 ・ガス設備 (バルクタンク廻りは別途)

見積の項目も上記による。ただし、空調、衛生工事ごとに仮設、諸経費の項目を加えるものとする。

7. 設備概要 (○印をつけたものを適用する。)

方式及び種別	設備概要
熱源機器方式	・温水ボイラ(・鋼製・鉄製・真鍮製・無圧式) ・高気ボイラ(・水管式・貫流式・伊勢型・鉄製式) ・冷凍機(・往復動式・吸収式・ターボ式・スクウェア式) ・空気熱源ヒートポンプユニット(・往復動式・スクウェア式) ・水熱源ヒートポンプユニット(・熱回収式・ターボ式) ・直置き冷水機(・ガス・石油) ◎空冷ヒートポンプエアコン(◎EHP・GHP・氷蓄熱)
空調方式	・ダクト方式 ・ファンコイルユニットダクト併用方式 ◎パッケージ方式 ◎ビルマルチ方式 ◎隠蔽式、◎ドット式 ・ルームエアコン方式
換気方式	・中央式 ・個別式
排煙方式	・中央式 ・個別式
直接暖房方式	・コンベクター ・ファンコンベクター
自動制御方式	・温水式 ・蒸気式 ◎電気式 ◎電気式 ・電子式 ・空気式 ・DDC
給水方式	・水道直結式 ・加圧給水装置式 ・高圧水槽式 ・増圧給水装置式(・市水・湧水・中水) ・負担金(・無・有) 円 税込み)
排水方式	・建物内汚水、雑排水(・分流・合流) ・雨水(・敷地内浸透・側溝排水・下水放流) ・建物外放流先(浄化槽処理後放流先・側溝・敷地内浸透・水路等) 水利権所有者 (1) 汚水 ・直放流下水管 ・合併処理槽 ・生肌浄化槽 (2) 雑排水 ・直放流下水管 ・合併処理槽 ・側溝
給湯方式	・中央式 ・個別式(・電気・ガス・蒸気)
消火設備の種類	・屋内消火栓設備 ・スプリンクラー設備 ・パナジ型自動消火設備 ・泡消火設備 ・粉末消火設備 ・屋外消火栓設備(・1号・1号易操作・2号) ・連結送水管設備 ・連結放水設備 ・炭酸ガス消火設備 ・消火器設備(・本工事・別途工事) ・防火水槽 トン
ガスの種別	・都市ガス (発熱量 kcal/m) 供給業者: ・液化石油ガス(発熱量 kcal/kg) 供給業者:

8. 本業務において空調機器の更新に伴い実施する電気設備工事及び建築工事については、それぞれの工事仕様書に準拠するものとする。

業務仕様

1. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和7年版による。

設計図書の特記事項(質疑 回答書を含む)、特記仕様書、設計図、標準仕様書の順とする。但し耐震に関する基準は建設省住宅局建築指導課監修の「建築設備・昇降機耐震診断基準及び改修指針」(2024年版)及び同上監修の「建築設備耐震設計・施工指針」(令和7年版)による。

2. 特記仕様

(1) ●印の付いたもの、項目は番号に○の付いたものを適用する。

(2) 特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用し、●印の付いたものは適用しない。

章	項目	特記事項																				
⑥	1 監督職員の読み替え	標準仕様書にある「監督職員」は、契約書に規定する監督職員とする。 本文「1.1.2. 用語の定義」は、下記に読み替える。 ・1.1.2 「監督職員」とは、契約書に規定する、監督職員をいい、請負者に通知された専任監督員、主任監督員及び監督員を総称している。																				
	2 機材	機材表(参考型番)による他、同等品以上とする。 ただし、同等品以上とする場合は発注者の承諾を受ける。 ・冷凍空調和機器 ・熱線線施工 ◎配管(建築配管作業)																				
	3 技能士の適用	機材の試験は、標準仕様書による。																				
	4 機材検査に伴う試験	ただし、検査に要する費用は、請負者負担とする。																				
	5 現場事務所	◎設けない ・設ける(・1号・2号・3号・4号・5号・建築工事)																				
	6 工事用電力・水その他	この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は全て(・施工 請負業者)負担とする。																				
	7 火災保険	本工事の物件に対する火災保険は、工事請負契約約款記載の該当事項によるが、請負者はあらかじめ火災保険の契約内容について、発注者の確認を得なければならない。 ・別契約の関係請負者が設置したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。																				
	8 足場・さん積類	本業務の施工上、発注者の承認を必要とする施工図、製作図(以下「施工図等」という)は、請負者が遅滞なく作成し、発注者はこれを照査の上、領収を押印して返却する。なお、返却後1週間以内に発注者が書面を持って異議の申し立てを行わない場合には、施工図は承認されたものとみなし、請負者はその施工図に基づいて本業務を行うことができる。 ◎発注者の指示による。																				
	9 施工図・製作図	◎カラー:四切り5枚、六切り10枚(原紙の大きさ:60×90mm)をA4用紙に閉じ提出 ◎完成図(原図1部、縮小製本 3部)及び保守指導案内書 3部を提出する。 ◎完成図を含む設計図の ◎マイクロフィルム1部 ◎A3版縮小2原図製本1部 および、A3版縮小青焼き製本 2部を提出する。 ◎完成図はCADで作成し、データはDXFファイルにて提出する。 ・構内敷ならし ・構内指定場所にたい積 ・構外搬出適切処理 ・根切り土の中の良質土 ・山砂																				
	10 業務写真																					
	11 完了写真																					
	12 完成図及び保守指導案内書																					
	13 残土処分																					
	14 埋戻土、盛土																					
	15 地震力	下記に示す震度(に機器等の重量を乗じたものとする。())内の値は水槽の場合、換要する。																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>・耐震クラスS</th> <th>・耐震クラスA</th> <th>・耐震クラスB</th> <th>※クラスA、Bの内、防振支持の機器の場合は、クラスを1ランク上げる。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上層部及び柱</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中間層</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤及び階</td> <td>1.0(1.0)</td> <td>0.6(1.0)</td> <td>0.4(0.6)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		・耐震クラスS	・耐震クラスA	・耐震クラスB	※クラスA、Bの内、防振支持の機器の場合は、クラスを1ランク上げる。	上層部及び柱	2.0	1.5	1.0		中間層	1.5	1.0	0.6		地盤及び階	1.0(1.0)	0.6(1.0)	0.4(0.6)	
	・耐震クラスS	・耐震クラスA	・耐震クラスB	※クラスA、Bの内、防振支持の機器の場合は、クラスを1ランク上げる。																		
上層部及び柱	2.0	1.5	1.0																			
中間層	1.5	1.0	0.6																			
地盤及び階	1.0(1.0)	0.6(1.0)	0.4(0.6)																			
16 測定表	下記の測定表を提出する。(測定箇所は監督員の指示による。) ◎温度 ・湿度 ・風量 ・排煙風量 ・水量 ◎騒音(範囲:隣地境界線上) ・振動(範囲:)に関して) ◎50Hz ・60Hz																					
17 電源周波数	電動機の出力は表示された出力以下とする。 制御及び操作盤を付属する機器の接地は本工事とする。 機器の基礎は下記による。 ・別図(工事区分表)による。 ・屋上設置(・別途建築工事・本工事 ・) ・屋内設置(・別途建築工事・本工事 ・) ・屋外設置(・別途建築工事・本工事 ・) 補強を要する鉄筋コンクリートの躯体(梁、壁、床)の貫通スリーブ(・本工事 ・)及び補強鉄筋は(・別途 ・)とし、補強を要しないものは(・本工事 ・)とする。 壁及び床貫通の仮枠(壁、ダクト、消火栓箱、吹出口、吸込口、換気扇、大便器等)入れは(・本工事 ・ 別途 ・)補強鉄筋は(・別途 ・)とする。天井の穴明け補強は(・本工事 ・ 別途建築工事) ◎別表の工事区分表による。 コンクリートくず等以外のものは関係法令に従い、適切に処理すること。 既存のコンクリート床及び壁の配管貫通部の穴明けはダイヤモンドカッターによる。 また、その際、配筋、埋設配管等を切断しないようにX線撮影等の調査を行うこと。 本業務に係る諸官庁の申請手続き業務及びそれに要する費用は本業務に含む。 材料、機構または工法が、第三者の所有する特許に触れる場合は、あらかじめその権利の使用に対する必要な手続きを完了した後、これを採用する。決してその権利を侵害するような行為をしてはならない。万一その特許権を侵害するような事態が生じた場合はその動機の故意と不注意のいかんにかかわらず、請負者は自己の負担でこれを解決しなければならない。 本建設工事は本工事の他に「建築工事」「電気設備工事」その他からなる。また、関連工事として予定されているので、相互に協力し、工事全体の円滑なる進捗に努めなければならない。そのため、施工図の作成の前に総合図を作成し、監督員の承認を受ける。 総合図とは、全ての部位の平面図(1/50)必要な部位の断面図、屋開図(1/50)をベースに各工事に必要な内容を記載し、監督員が承認するものである。																					
18 電動機																						
19 他工事との取合い																						
20 発生材処理																						
21 はつり																						
22 諸官庁申請																						
23 特許に関する注意																						
24 総合図の作成																						
25 騒音規制値	騒音規制法の区域 ・ 第1種 ・ 第2種 ・ 第3種 ・ 第4種 朝、夕 ホン 昼 ホン 夜 ホン																					

1 設計温度

2 機器付属の制御盤

3 ばい煙濃度計

4 ばいじん濃度計

5 煙突

6 煙道

7 風道

8 風量測定口

9 チャンバー

10 防煙ダンパー

11 ビストンダンパー

12 弁

13 瞬間流量計又は瞬間流量計取付用タッピング

14 遮断油量指示計

15 つり金物

16 保温及び消音内張り

下記条件は、建築設備設計基準(平成14年度) 地区の値を参照

	外気条件		室内		室内		室内	
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏季	℃	%	25℃	-%	℃	%	℃	%
冬季	℃	%	22℃	-%	℃	%	℃	%

標準仕様書第2編1.2.2による。ただし、下記の項目は本仕様による。

・故障表示及び故障表示用無電圧接点並びに端子を設ける。
・往復動冷凍機、パッケージ形空調和機、連心冷凍機、吸収冷凍機及び直吹き吸収冷水機には、ポンプインターロック用端子を設ける。
・往復動冷凍機には、冷凍機操作用の遠方、手元切り換えスイッチを設ける。
・連心冷凍機の間閉開閉は気中式とする。
・電動機停止時には電動機及び進相コンデンサは無電圧となるように主回路に電磁接触器を設ける。
・パッケージ形空調和機(ルームエアコンを含む)で圧縮機の電動機出力が3.75kw以下のものは製造者標準品でもよい。ただし、機器の総合出力率が90%未満のものには進相コンデンサを取り付ける。
・進相コンデンサの容量が電力会社の電気供給規定にないものは、定価能力時における改善後の効率を90%として選定する。
・設ける ・設けない
・設ける(測定口は80φとし、煙道の直線部に取り付けける。) ・設けない
・別途 ・本工事(機器付属) ・建築工事
・鋼板(・6.0t ・4.5t) ・ステンレス鋼板(・3.0t)

・低圧ダクト・高圧1ダクト・高圧2ダクト
矩形ダクトのフランジは(・アングルフランジ工法 ・コーナーボルト工法)
取り付け箇所は(・図示した位置 ・送風機吐出ダクト又は吸い込みダクト
・外気取り入れダクト ・空調機出口チャンバーの分岐ダクト)
内貼りを施すチャンバーの表示方法は外寸を示す。
空気調和機、温風機房機に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及び風道系で消音内張りしたチャンパーには、点検口を設ける。点検口の大きさは図示による。外壁に面するガラリに直接取り付けられるチャンパー及びホッパーには排水管(呼び径20)を設け、屋外又は間接排水口に導く。
標準仕様書第3編1.1.5.8によるほか、下記による。
(1) 自動閉鎖機構はレノイド(瞬時通電式)又は電動式とし、自動復帰機構は電動式とする。定格入力力はDC24V、0.7A以下とする。
(2) 煙感知器、運動制御及び配管配線(煙感知器から運動自動制御を経て防煙ダンパーに至るまで)は(・別途 ・)とする。
・手動復帰式 ・自動復帰式
・JIS 5kgf/cm ・JIS 10kgf/cm

下記の管に取り付ける。尚、タッピングは、32Aとする。
・冷凍機の冷水管及び冷却水管(送り又は戻り)に(・流量計 ・タッピング)を設ける
・直吹き吸収冷水機の冷水管及び冷却水管(送り又は戻り)に(・流量計 ・タッピング)を設ける。
・空気調和機の冷水管及び冷却水管(送り又は戻り)に(・流量計 ・タッピング)を設ける。
・冷水水ヘッダーの各通り管に(・流量計 ・タッピング)を設ける。
・設ける ・
機械室内配管のつり金物は下記による。

機 械 室 名				
防 震	シングル			
つり金物	ダブル			
施 工 範 囲	冷温水管、温水管、冷水管			

下記の部分は本仕様による。
・送り風道の保温要(保温の厚さ25mm)
◎外気風道の保温要(保温の厚さ25mm)(・外壁より1m)
◎換気用風道の保温要、但し(保温の厚さ25mm)(・全長・外壁より1m)
・通湯室系統換気風道の保温(ロックウール・50mm・25mm)
・風道のインペイ部分の保温材は、保温帯を使用してよい。(亀甲金網押え)
◎風道の保温の外装は下記による。

層	①電動	アルミガラスクロス+金網 ・ ガラスクロス ・ 着色亜鉛鉄板
内	各種機械室	アルミガラスクロス+金網 ・ ガラスクロス ・ 着色亜鉛鉄板
露	中央機械室	着色亜鉛鉄板 ・ アルミニウム板 ・
出	居室、廊下など	着色亜鉛鉄板 ・ アルミニウム板 ・
屋外露出及び浴室前室などの多湿箇所		亜鉛鉄板 ・ 着色亜鉛鉄板 ・ ステンレス鋼板

◎配管の保温の外装は下記による。 ・給水、給湯、排水、消火配管等も同様とする。、

屋外露出及び浴室前室などの多湿箇所	機械室内露出	インペイ部分
・亜鉛鉄板 ・ 着色亜鉛鉄板 ◎ステンレス鋼板 ・ 化粧保温カバー ◎樹脂化粧カバー(パルコニー設置のパッケージ)	・アルミガラスクロス+金網 ・ アルミ箔+金網 ・ 着色亜鉛鉄板	・アルミガラスクロス+金網 ・ アルミ箔+金網 ・ 着色亜鉛鉄板

・冷水及び冷水水のつりバンドには合成樹脂製の支持受けを使用する。
・扉いダクトのフランジ部(補強を含む)は厚さ25mmの保温を重ね巻く。
・建物内の空気抜き管の保温は標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。
・空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による。

17 自動制御

1 風道

2 風量測定口

3 防煙ダンパー

4 ビストンダンパー

5 多湿箇所の風道範囲

1 風道

2 排煙口の形式

3 排煙口開放装置

4 排煙風量測定

その他

1 機器の仕様は、図面に記載のない部分についてはメーカー仕様とする。

2 屋外基礎のアンカーボルトは、ステンレス製とする。

3 屋外露出の支持金物は、ステンレス製または溶融亜鉛メッキとする。

4 屋外のプロパンガス、医療ガス配管は、土中埋設とせず、ビットを設け配管する。
また、建物導入部には変位吸収措置をとること。

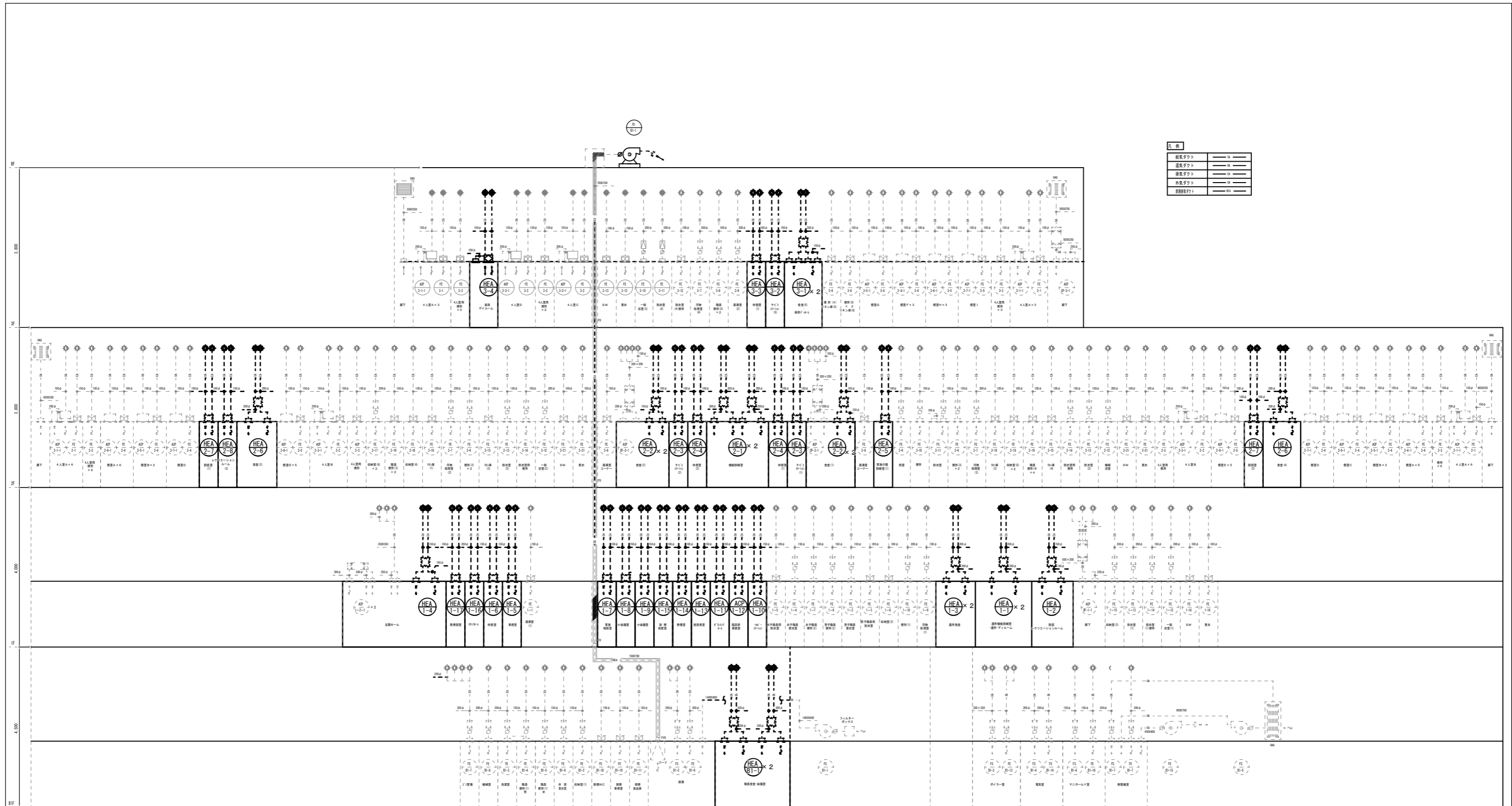
5 「本工事においては、既存の配管および配管を可能な限り再利用し、新設が必要な部分のみ新築工事とする。

・アルミガラスクロス仕上げの保温は、アルミガラス化粧保温筒(露出部分は原紙入り)を使用してもよい。
・管及びダクトの保温材はグラスウールを使用してもよい。
(但し、防火区画貫通部を除く)
・冷媒管の保温材は(・メーカー標準 ・ポリスチレンフォーム液管 10mm、ガス管20mm)とする。但し、防火区画等は国土交通省大臣認定工法の貫通処理を行う。
・屋外露出管(給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、オーバードレーン管、ドレン管、弁類を含む)は防凍保温を行う。その仕様は標準仕様書第2編3.1.5のe3(ハ)(但し、冷温水管、膨張管、及び温水管は3.1.4.のE3(ハ)とする。
厚さは呼び径25A以下のものは50mm、32A以上のものは40mmとする。
・温水、冷水及び給排水ポンプの防凍保温は標準仕様書第2編3.1.4.F3(イ)による。
・チャンパー及び風道の消音内張り(図示箇所)を施した部分は外部の保温を不要としてよい。
配管配線の種類、太さ、本数及び盤類等の寸法で図示されていないものは製造者の標準とする。

機器表

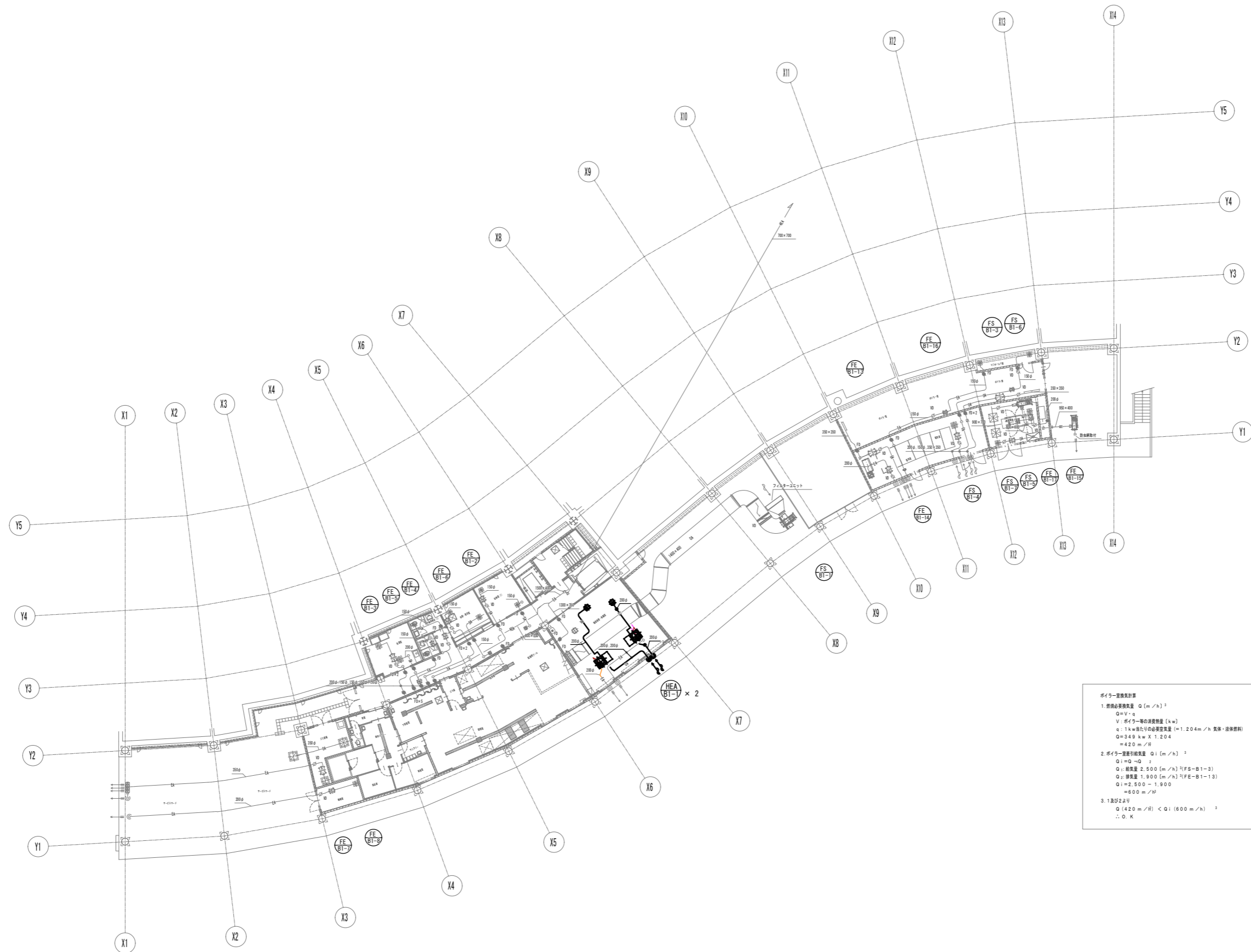
機器番号	機器名称 (系統名)	設置階	台数	機器仕様	電動機 (50Hz)					インテリ ロック・連 動	遠方 発 停	運 転 状 態 表 示	故 障 ・ 警 報	コ ン ク リ ー ト 基 礎 (建 築 工 事)	防振装置 G-5L S-スプリング P-ゴムパッド	既設機器型式	参考機器型式
					動力	相	電 圧 V	極 数 P	起 動 方 式								
HEA-2-1	全熱交換器 (機能訓練室)	2F	2	天井インペイ型 ダクト接続径 200 φ 風量 680 m³/h 静圧 80 Pa 給排気グリル × 2、標準フィルター、コントロールスイッチ共	350W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-65RX4 PZ-20FG3	業務用24H 天井埋込形 24時間換気 防振吊金具 給排気グリル 消音形 ダクト接続
HEA-2-2	全熱交換器 (食堂(1)、(2))	2F	4	天井インペイ型 ダクト接続径 150 φ 風量 420 m³/h 静圧 80 Pa 給排気グリル × 2、標準フィルター、コントロールスイッチ共	161W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-35RX4 PZ-15FG3	業務用24H 天井埋込形 24時間換気 防振吊金具 給排気グリル 消音形 ダクト接続
HEA-2-3	全熱交換器 (ホビー・スタジオ(1)、(2))	2F	2	天井カセット型 ダクト接続径 150 φ 風量 210 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	116W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-25CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-2-4	全熱交換器 (休憩室(1)、(2))	2F	2	天井カセット型 ダクト接続径 100 φ 風量 60 m³/h 静圧 60 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	69W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-15CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-2-5	全熱交換器 (家族介護訓練室(1))	2F	1	天井カセット型 ダクト接続径 100 φ 風量 120 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	69W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-15CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-2-6	全熱交換器 (食堂(3)、(4))	2F	2	天井インペイ型 ダクト接続径 200 φ 風量 450 m³/h 静圧 80 Pa 給排気グリル × 2、標準フィルター、コントロールスイッチ共	189W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-50RX4 PZ-20FG3	業務用24H 天井埋込形 24時間換気 防振吊金具 給排気グリル 消音形 ダクト接続
HEA-2-7	全熱交換器 (談話室(1)、(2))	2F	2	天井カセット型 ダクト接続径 100 φ 風量 90 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	69W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-15CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-2-8	全熱交換器 (レクリエーション)	2F	1	天井カセット型 ダクト接続径 150 φ 風量 150 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	116W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-25CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-3-1	全熱交換器 (食堂(5)、備室(4-A))	3F	2	天井インペイ型 ダクト接続径 200 φ 風量 600 m³/h 静圧 80 Pa 給排気グリル × 4、標準フィルター、コントロールスイッチ共	350W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-65RX4 PZ-15FG3	業務用24H 天井埋込形 24時間換気 防振吊金具 給排気グリル 消音形 ダクト接続

機器番号	機器名称 (系統名)	設置階	台数	機器仕様	電動機 (50Hz)					インテリ ロック・連 動	遠方 発 停	運 転 状 態 表 示	故 障 ・ 警 報	コ ン ク リ ー ト 基 礎 (建 築 工 事)	防振装置 G-5L S-スプリング P-ゴムパッド	既設機器型式	参考機器型式
					動力	相	電 圧 V	極 数 P	起 動 方 式								
HEA-3-2	全熱交換器 (ホビー・スタジオ(5))	3F	1	天井カセット型 ダクト接続径 150 φ 風量 210 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	116W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-25CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-3-3	全熱交換器 (休憩室(3))	3F	1	天井カセット型 ダクト接続径 100 φ 風量 60 m³/h 静圧 60 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	69W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-15CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
HEA-3-4	全熱交換器 (食堂)	3F	1	天井カセット型 ダクト接続径 100 φ 風量 120 m³/h 静圧 80 Pa インテリアパネル、標準フィルター、コントロールスイッチ共	69W	1	100	-	直入	-	-	-	-	-	G	LGH-15CX4	業務用24H 天井カセット形 24時間換気 業務用24H用吊金具 防振吊金具 ダクト接続
(注記) 全熱交換器に関する事項																	
1. 全熱交換効率は、60%以上(エンタルピ)とする。																	
2. フィルターは標準品とする。																	
3. 遠方発停用端子付とする。																	
4. コントロールスイッチは、マイコンタイプとする。																	



※ 特別機は 1/2VD を示す。
 ※ 図面用排気ダクトは 1/2VD を示す。
 ※ 排気ダクト及び外気ダクトは、外壁より 1m 高保護を要す。

HEA 全熱交換機 改修箇所を示す
 合計 42 台

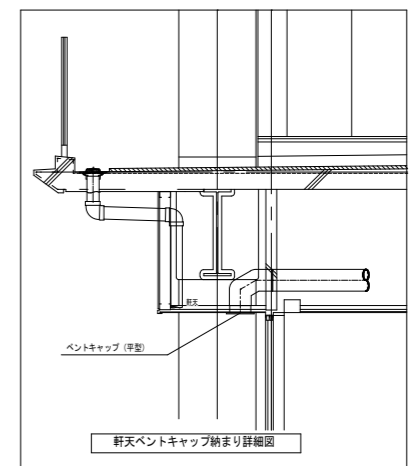
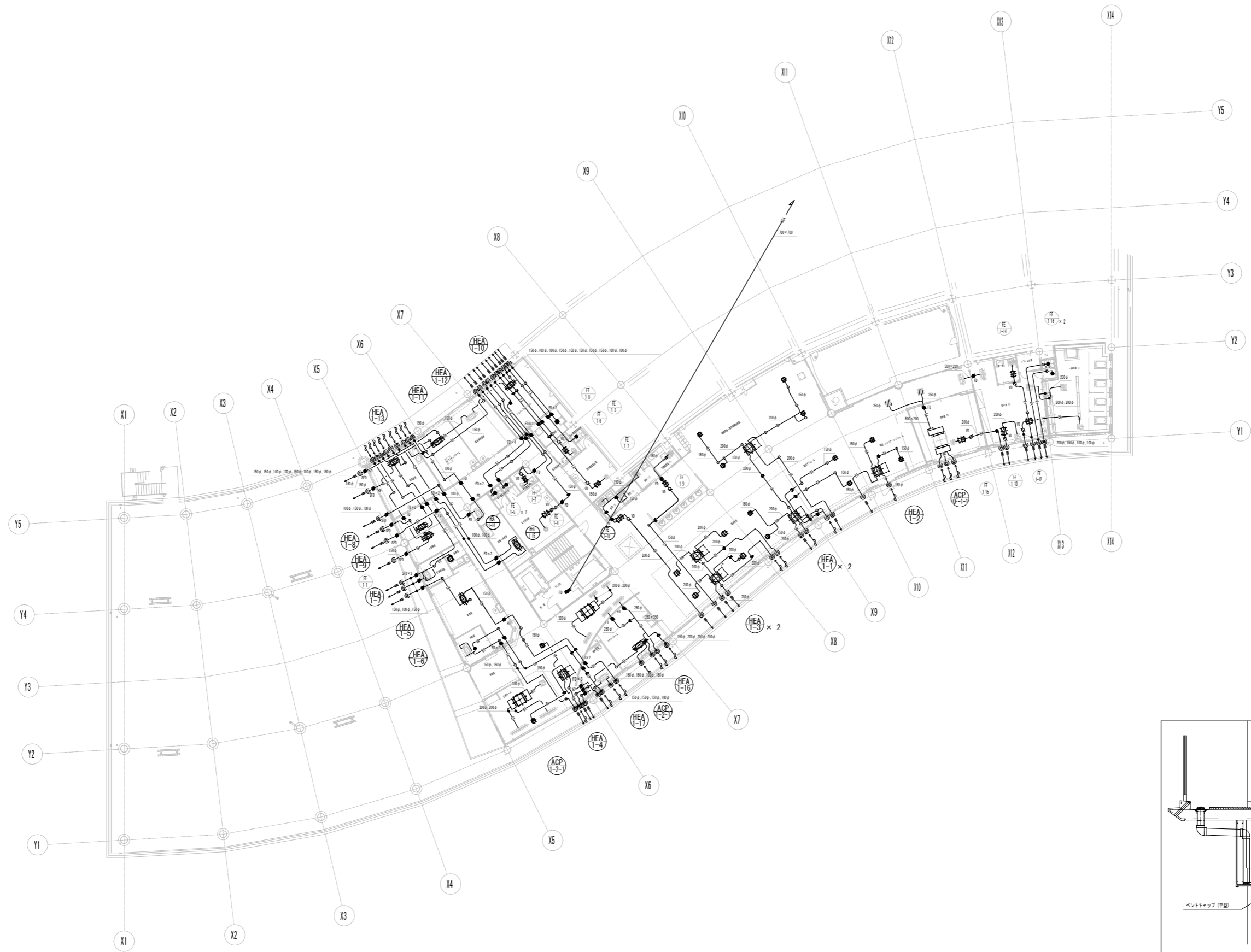


ボイラー定額計算

1. 総額必要熱量 Q [m/h]²
 $Q = V \cdot q$
 V : ボイラー等の消費熱量 (kw)
 q : 1kw当たり必要空気量 (= 1.204 m³/h 気体・液体燃料)
 $Q = 249 \text{ kw} \times 1.204$
 $= 420 \text{ m}^3/\text{h}$

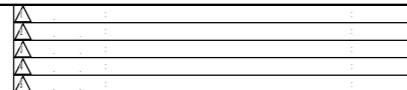
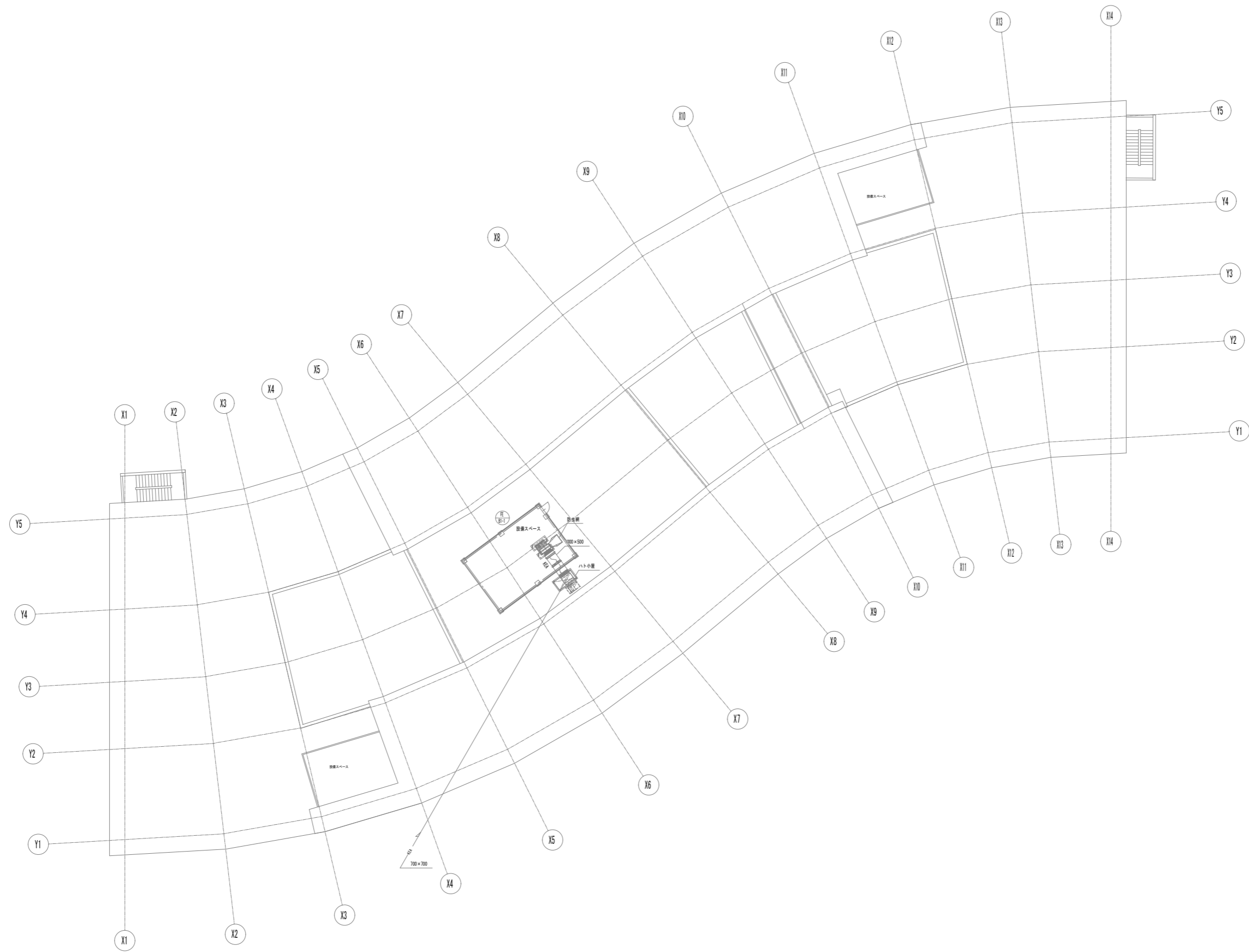
2. ボイラー定額引続量 Q_1 [m/h]²
 $Q_1 = Q - Q_2$
 Q_1 : 総量 2,500 (m/h)² (FS-B1-3)
 Q_2 : 排気量 1,900 (m/h)² (FE-B1-13)
 $Q_1 = 2,500 - 1,900$
 $= 600 \text{ m}^3/\text{h}$

3. 1.3倍率より
 $Q (420 \text{ m}^3/\text{h}) < Q_1 (600 \text{ m}^3/\text{h})$
 $\therefore \text{O.K.}$





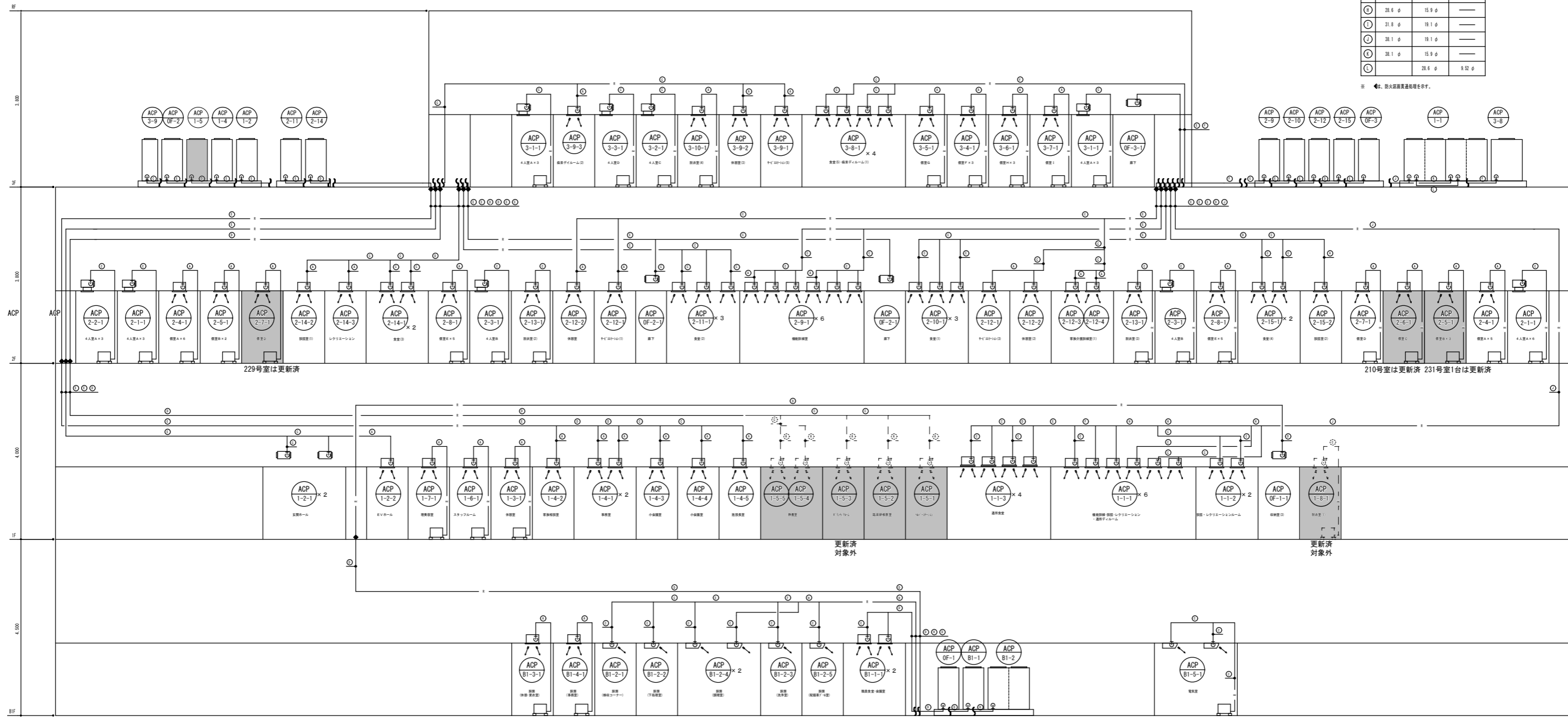
▲	
▲	
▲	
▲	



記号	ガス管	液管	均油管
①	12.7φ	6.4φ	—
②	12.7φ	9.52φ	—
③	15.9φ	9.52φ	—
④	19.1φ	9.52φ	—
⑤	22.2φ	9.52φ	—
⑥	25.4φ	12.7φ	—
⑦	28.6φ	12.7φ	—
⑧	28.6φ	15.9φ	—
⑨	31.8φ	19.1φ	—
⑩	38.1φ	19.1φ	—
⑪	38.1φ	15.9φ	—
⑫	—	28.6φ	9.52φ

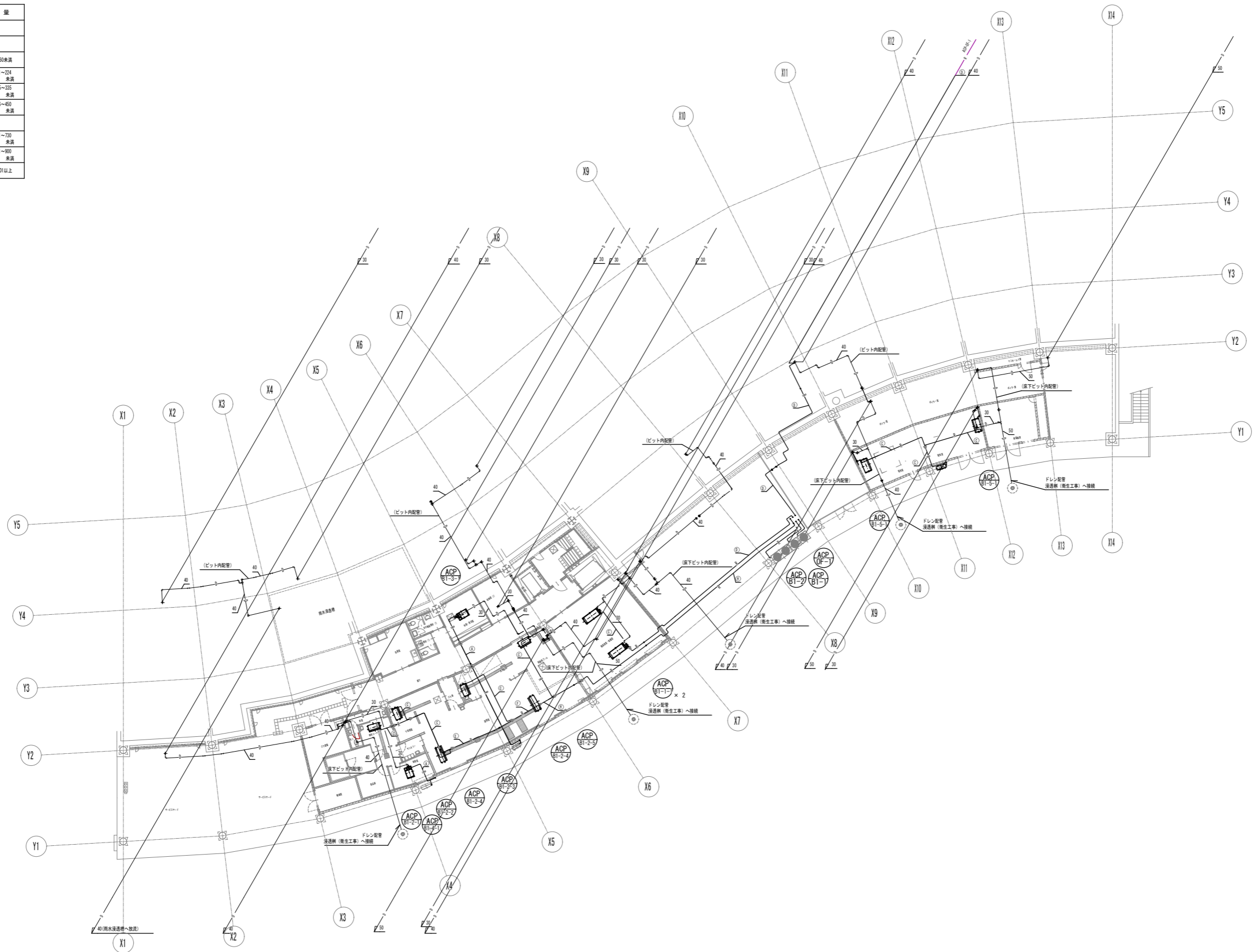
冷暖管	—
ドレン管	—

※ 配管径は管径と表示する。



記号	ガス管	液管	容量
①	12.7 φ	6.4 φ	
②	12.7 φ	9.52 φ	
③	15.9 φ	9.52 φ	160未満
④	19.1 φ	9.52 φ	161~224未満
⑤	22.2 φ	9.52 φ	225~335未満
⑥	25.4 φ	12.7 φ	336~450未満
⑦	28.6 φ	12.7 φ	
⑧	28.6 φ	15.9 φ	451~730未満
⑨	31.8 φ	19.1 φ	731~900未満
⑩	38.1 φ	19.1 φ	901以上

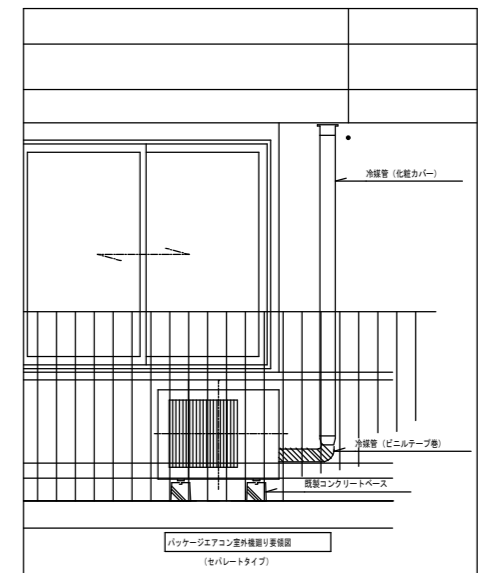
● 特別なドレン配管は25Aとする。
 ● ⑩は、防火区画貫通配管を示す。



冷暖配管サイズ表

記号	ガス管	液管	容量
①	12.7 φ	6.4 φ	
②	12.7 φ	9.52 φ	
③	15.9 φ	9.52 φ	100未満
④	18.1 φ	9.52 φ	161~224 未満
⑤	22.2 φ	9.52 φ	225~335 未満
⑥	25.4 φ	12.7 φ	336~450 未満
⑦	28.6 φ	12.7 φ	
⑧	28.6 φ	15.9 φ	451~720 未満
⑨	31.8 φ	19.1 φ	721~900 未満
⑩	38.1 φ	19.1 φ	901以上

● 特設無きドレン配管は25Aとする。
● ⑫は、防火区画貫通設備を示す。

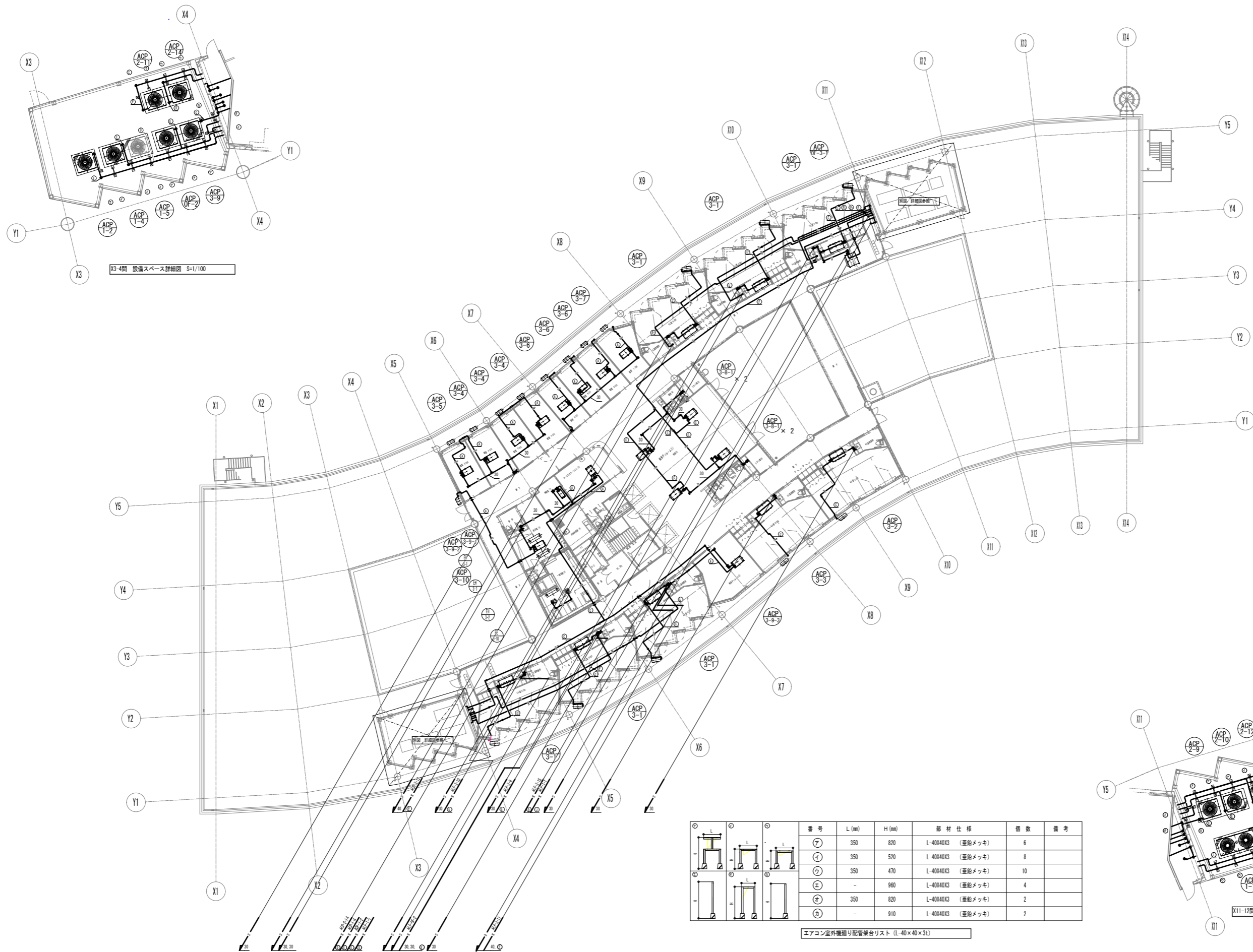


冷媒配管サイズ表

記号	ガス管	液管	容量
①	12.7 φ	6.4 φ	
②	12.7 φ	9.52 φ	
③	15.9 φ	9.52 φ	180未満
④	19.1 φ	9.52 φ	181~224
⑤	22.2 φ	9.52 φ	225~335
⑥	25.4 φ	12.7 φ	336~450
⑦	28.6 φ	12.7 φ	
⑧	28.6 φ	15.9 φ	451~700
⑨	31.8 φ	19.1 φ	701~900
⑩	38.1 φ	19.1 φ	901以上

● 特記欄をドレン配管は25Aとする。
● は、防火区画貫通配管を示す。





冷媒配管サイズ表

記号	ガス管	液管	容量
A	12.7 φ	6.4 φ	
B	12.7 φ	9.52 φ	
C	15.9 φ	9.52 φ	160未満
D	19.1 φ	9.52 φ	161~224 未満
E	22.2 φ	9.52 φ	225~335 未満
F	25.4 φ	12.7 φ	336~450 未満
G	28.6 φ	12.7 φ	
H	28.6 φ	15.9 φ	451~730 未満
I	31.8 φ	19.1 φ	731~900 未満
J	38.1 φ	19.1 φ	901以上

● 特記欄のドレン配管は25Aとする。
● は、防火区画貫通設備を示す。

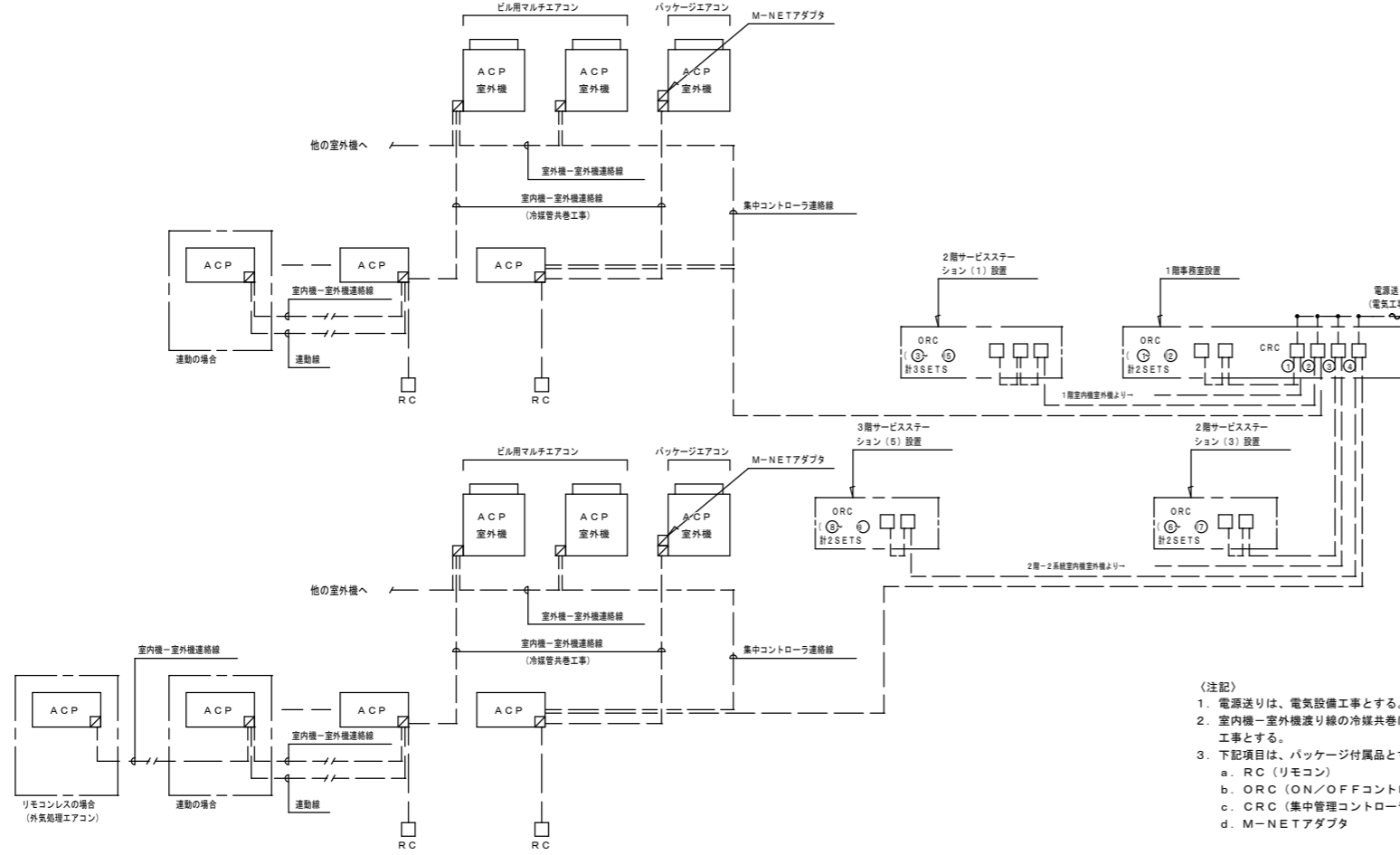
X3-4間 設備スペース詳細図 S=1/100

X11-12間 設備スペース詳細図 S=1/100

番号	L (mm)	H (mm)	部材仕様	個数	備考
①	350	820	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	6	
②	350	520	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	8	
③	350	470	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	10	
④	-	960	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	4	
⑤	350	820	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	2	
⑥	-	910	L-40X40X3 (亜鉛メッキ)	2	

エアコン室外機取り付け配管架台リスト (L-40×40×3t)

パッケージエアコン台数は系統表参照とする。



- 〔注記〕
 1. 電源送りは、電気設備工事とする。
 2. 室内機-室外機渡り線の冷媒共巻は冷媒附帯工事とする。
 3. 下記項目は、パッケージ付製品とする。
 a. RC (リモコン)
 b. ORC (ON/OFFコントローラ)
 c. CRC (集中管理コントローラ)
 d. M-NETアダプタ

系統表

室外機記号	階	系統名	室内機記号	室内機台数	RC個数	ORC個数	備考
ACP-B1-1	B1	職員食堂・会議室	ACP-B1-1-1	2	1		
ACP-B1-2	B1	検収コーナー	ACP-B1-2-1	1	1		
		下処理室	ACP-B1-2-2	1	1		
		洗浄室	ACP-B1-2-3	1	1		
		調理室	ACP-B1-2-4	2	1		
		配膳車プール	ACP-B1-2-5	1	1		
ACP-B1-3	B1	休憩・ロッカー室	ACP-B1-3-1	1	1		
ACP-B1-4	B1	事務室	ACP-B1-4-1	1	1		

系統表

室外機記号	階	系統名	室内機記号	室内機台数	RC個数	ORC個数	備考
ACP-1-1	1	通所機能訓練室・通所・デイルーム	ACP-1-1-1	6	2	1 ORC ①系統	CRC ③管理
		通所談話室	ACP-1-1-2	2	1		
		通所食堂	ACP-1-1-3	4	2		
ACP-1-2	1	玄関ホール	ACP-1-2-1	2	1		
		E.L.V.ホール	ACP-1-2-2	1	1		
ACP-1-3	1	宿直室	ACP-1-3-1	1	1		※M-NETアダプタ取付
ACP-1-4	1	事務室	ACP-1-4-1	2	1		
		相談室	ACP-1-4-2	1	1		
		小会議室(1)	ACP-1-4-3	1	1		
		小会議室(2)	ACP-1-4-4	1	1		
		施設長室	ACP-1-4-5	1	1		
ACP-1-5	1	ヘルプステーション	ACP-1-5-1	1	1	1 ORC ②系統	
		臨床研修医室	ACP-1-5-2	1	1		
		ボランティアルーム	ACP-1-5-3	1	1		
		診察・処置室	ACP-1-5-4	1	1		
		静養室	ACP-1-5-5	1	1		
ACP-1-6	1	スタッフルーム	ACP-1-6-1	1	1		※M-NETアダプタ取付
ACP-1-7	1	美容室	ACP-1-7-1	1	1		※M-NETアダプタ取付
ACP-1-8	1	脱衣室	ACP-1-8-1	1	1		※M-NETアダプタ取付
ACP-OF-1	1	外気処理エアコン(南側)	ACP-OF-1-1	1			
合計				31	22	2	

系統表

室外機記号	階	系統名	室内機記号	室内機台数	RC個数	ORC個数	備考
ACP-2-1	2	4人室A(西側) 241,242,243号室	ACP-2-1-1	3	3	1 ORC ①系統	CRC ③管理 ※M-NETアダプタ取付
ACP-2-2	2	4人室A(西側) 238,239,240号室	ACP-2-2-1	3	3		
ACP-2-3	2	4人室B(東側) 225号室	ACP-2-3-1	1	1		
ACP-2-4	2	個室A(北側) 230,232,233,234,236,237号室	ACP-2-4-1	6	6		
ACP-2-5	2	個室B(北側) 231,235号室	ACP-2-5-1	2	2		
ACP-2-7	2	個室D(北側) 229号室	ACP-2-7-1	1	1		
ACP-2-8	2	個室E(北側) 223,224,226,227,228号室	ACP-2-8-1	5	5		
ACP-2-9	2	機能訓練室	ACP-2-9-1	6	3		
ACP-2-10	2	食堂(1)	ACP-2-10-1	3	1		
ACP-2-12	2	サービスステーション(1)	ACP-2-12-1	1	1		
		サービスステーション(3)	ACP-2-12-1	1	1		
		休憩室(1)	ACP-2-12-2	1	1		
		休憩室(2)	ACP-2-12-2	1	1		
		家族介護訓練室(1) キッチン	ACP-2-12-3	1	1		
ACP-2-13	2	脱衣室(2)	ACP-2-13-1	1	1		
		脱衣室(3)	ACP-2-13-1	1	1		
ACP-2-14	2	食堂(3)	ACP-2-14-1	2	1		
		談話室(1)	ACP-2-14-2	1	1		
		談話室(3)	ACP-2-14-3	1	1		
ACP-2-15	2	食堂(4)	ACP-2-15-1	2	1		
		談話室(2)	ACP-2-15-2	1	1		
合計				42	38	3	

系統表

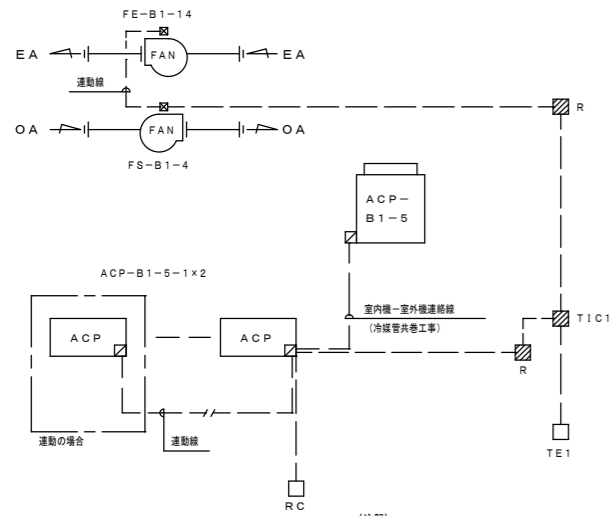
室外機記号	階	系統名	室内機記号	室内機台数	RC個数	ORC個数	備考		
ACP-2-1	2	4人室A(東側) 217,218,219,220,221,222号室	ACP-2-1-1	6	6	1 ORC ①系統	CRC ③管理 ※M-NETアダプタ取付		
ACP-2-3	2	4人室B(西側) 203号室	ACP-2-3-1	1	1				
ACP-2-4	2	個室A(南側) 208,211,212,213,215号室	ACP-2-4-1	5	5				
ACP-2-5	2	個室B(南側) 209,214,216号室	ACP-2-5-1	3	3				
ACP-2-6	2	個室C(南側) 210号室	ACP-2-6-1	1	1				
ACP-2-7	2	個室D(南側) 207号室	ACP-2-7-1	1	1				
ACP-2-8	2	個室E(西側) 201,202,204,205,206号室	ACP-2-8-1	5	5				
ACP-2-11	2	食堂(2)	ACP-2-11-1	3	1				
ACP-OF-2	2	外気処理エアコン(西側)	ACP-OF-2-1	1					
		外気処理エアコン(東側)	ACP-OF-2-1	1					
合計				29	23			2	

系統表

室外機記号	階	系統名	室内機記号	室内機台数	RC個数	ORC個数	備考		
ACP-3-1	3	4人室A 301,302,303,306,307,308号室	ACP-3-1-1	6	6	1 ORC ①系統	CRC ③管理 ※M-NETアダプタ取付		
ACP-3-2	3	4人室C 305号室	ACP-3-2-1	1	1				
ACP-3-3	3	4人室D 304号室	ACP-3-3-1	1	1				
ACP-3-4	3	個室F 313,314,315号室	ACP-3-4-1	3	3				
ACP-3-5	3	個室G 316号室	ACP-3-5-1	1	1				
ACP-3-6	3	個室H 310,311,312号室	ACP-3-6-1	3	3				
ACP-3-7	3	個室I 309号室	ACP-3-7-1	1	1				
ACP-3-8	3	食堂(5)・病室デイルーム	ACP-3-8-1	4	1				
		サービスステーション(5)	ACP-3-9-1	1	1				
		休憩室(3)	ACP-3-9-2	1	1				
ACP-3-9	3	家族介護訓練室(2)	ACP-3-9-3	1	1				
		脱衣室(4)	ACP-3-10-1	1	1				
ACP-OF-3	3	外気処理エアコン(南側)	ACP-OF-3-2	1					
合計				25	22			2	

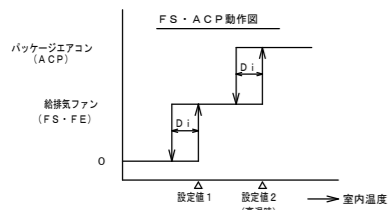
電気室パッケージエアコン廻り工事 (1SET)

ACP-B1-5 電気室



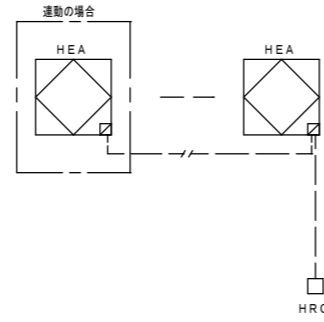
- (制御内容)
- 室内温度制御
 - 室内温度が設定値(下表・設定値1)となるよう給排気ファンのオンオフ制御を行う。
 - 室内温度が設定値(下表・設定値2)となった場合、パッケージエアコンの運転を行う。

- (注記)
- 電源送りは、電気設備工事とする。
 - 給排気機の運転は、電気設備工事とする。
 - 冷暖共巻工事は冷暖附属工事とする。
 - ACP運転時のコンプレッサー制御は、ACP内蔵のボディサーモで行う。
 - 下記項目は、パッケージ付属品とする。
 - RC (リモコン)



全熱交換器廻り工事

HEA台数は系統表を参照とする。



- (注記)
- 全熱交換器への電源送りは、電気設備工事とする。
 - 手元スイッチ(HRC)は、全熱交換器付属とする。

系統表

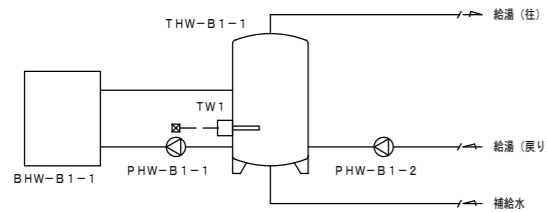
機器記号	階	系統名	HEA台数	HRC数量
HEA-B1-1	B1	職員食堂・会議室	2	1
HEA-1-1	1	通所機能訓練室・通所ディルム	2	1
HEA-1-2	1	通所談話室	1	1
HEA-1-3	1	通所食堂	2	1
HEA-1-4	1	玄関ホール	1	1
HEA-1-5	1	事務室	1	1
HEA-1-6	1	宿直室	1	1
HEA-1-7	1	家族相談室	1	1
HEA-1-8	1	小会議室(1)	1	1
HEA-1-9	1	小会議室(2)	1	1
HEA-1-10	1	ヘルパーステーション	1	1
HEA-1-11	1	ボランティアルーム	1	1
HEA-1-12	1	臨床研修医室	1	1
HEA-1-13	1	施設長室	1	1
HEA-1-14	1	診察・処置室	1	1
HEA-1-15	1	静養室	1	1
HEA-1-16	1	スタッフルーム	1	1
HEA-1-17	1	理美容室	1	1

系統表

機器記号	階	系統名	HEA台数	HRC数量
HEA-2-1	2	機能訓練室	2	1
HEA-2-2	2	食堂(1)	2	1
HEA-2-2	2	食堂(2)	2	1
HEA-2-3	2	サービスステーション(1)	1	1
HEA-2-3	2	サービスステーション(3)	1	1
HEA-2-4	2	休憩室(1)	1	1
HEA-2-4	2	休憩室(2)	1	1
HEA-2-5	2	家族介護訓練室(1)	1	1
HEA-2-6	2	食堂(3)	1	1
HEA-2-6	2	食堂(4)	1	1
HEA-2-7	2	談話室(1)	1	1
HEA-2-7	2	談話室(2)	1	1
HEA-2-8	2	談話室(3)	1	1
HEA-3-1	3	食堂(5)・痴呆ディルム	2	1
HEA-3-2	3	サービスステーション(5)	1	1
HEA-3-3	3	休憩室(3)	1	1
HEA-3-4	3	家族介護訓練室(2)	1	1
合計			42	35

貯湯槽廻り制御 (1SET)

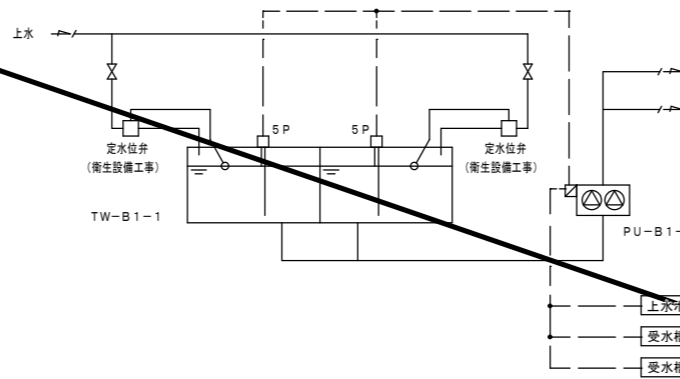
THW-B1-1 貯湯槽



- (制御内容)
- 貯湯槽温度制御
 - 貯湯槽内温度が設定値となるようポンプのオンオフ制御を行う。

上水受水槽廻り工事 (1SET)

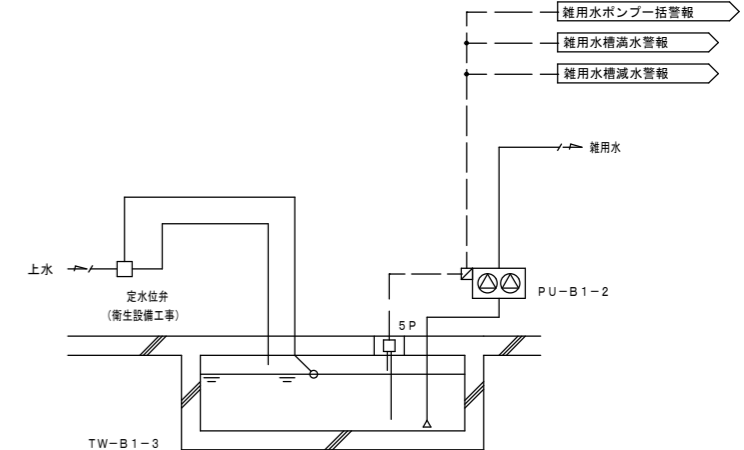
TW-B1-1 上水受水槽



- (注記)
- 定水位弁は衛生設備工事とする。
 - 下記制御項目はポンプ付属制御盤で制御を行い、制御回路の絡込み及び本体据付工事はポンプメーカー工事とする。
 - 給水ポンプ空転防止
 - 受水槽槽水切換

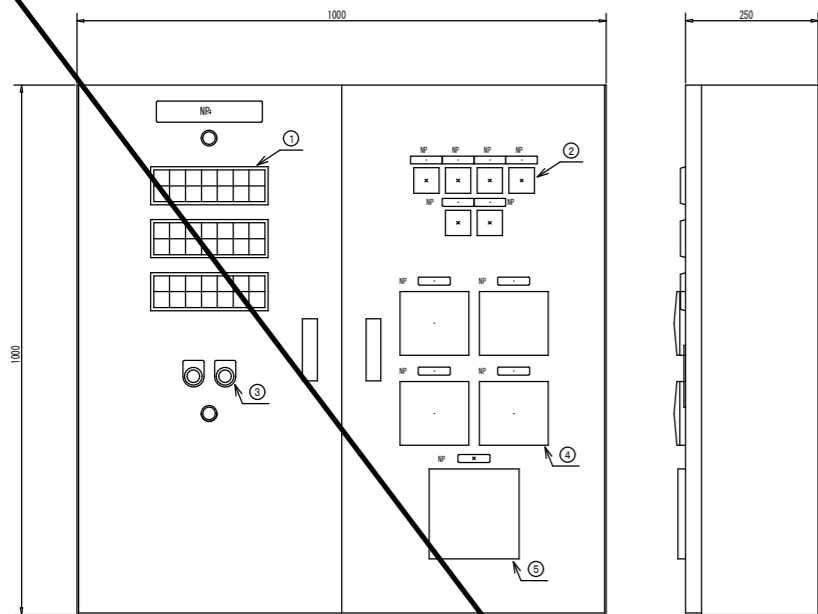
雑用水受水槽廻り制御 (1SET)

TW-B1-3 雑用水受水槽



- (制御内容)
- 給水ポンプ空転防止制御
 - 受水槽水位が低水位の場合は給水ポンプの空転防止制御を行う。

警報盤仕様



警報盤の機能

- 1) 警報表示
 - a. 警報発生時、各監視ポイント毎にLED表示を行う。
- 2) 状態表示
 - a. 給排気ファン、自家発電時、各監視系統毎にLED表示を行う。
- 3) 計量カウンタ表示
 - a. 積算計量のカウンタ表示を行う。
(カウンタ仕様)
 1. 表示形式 : アナログカウンタ 6相表示
 2. 入力信号 : 電圧パルス [電圧 24V DC、最小ON・OFF時間 25ms以上]
 3. リセット : 押釦による手動リセット (誤作動防止ロック機能付)
- 3) 警報解除
 - a. リセット釦操作により、警報ブザー・ランプの警報解除を行う。

- ① 集合表示灯 (LED表示灯)
- ② カウンタ
- ③ 警報リセット押釦
- ④ PAC集中リモコン
- ⑤ オゾン発生装置リモコン

警報盤姿図

警報盤監視点一覧表

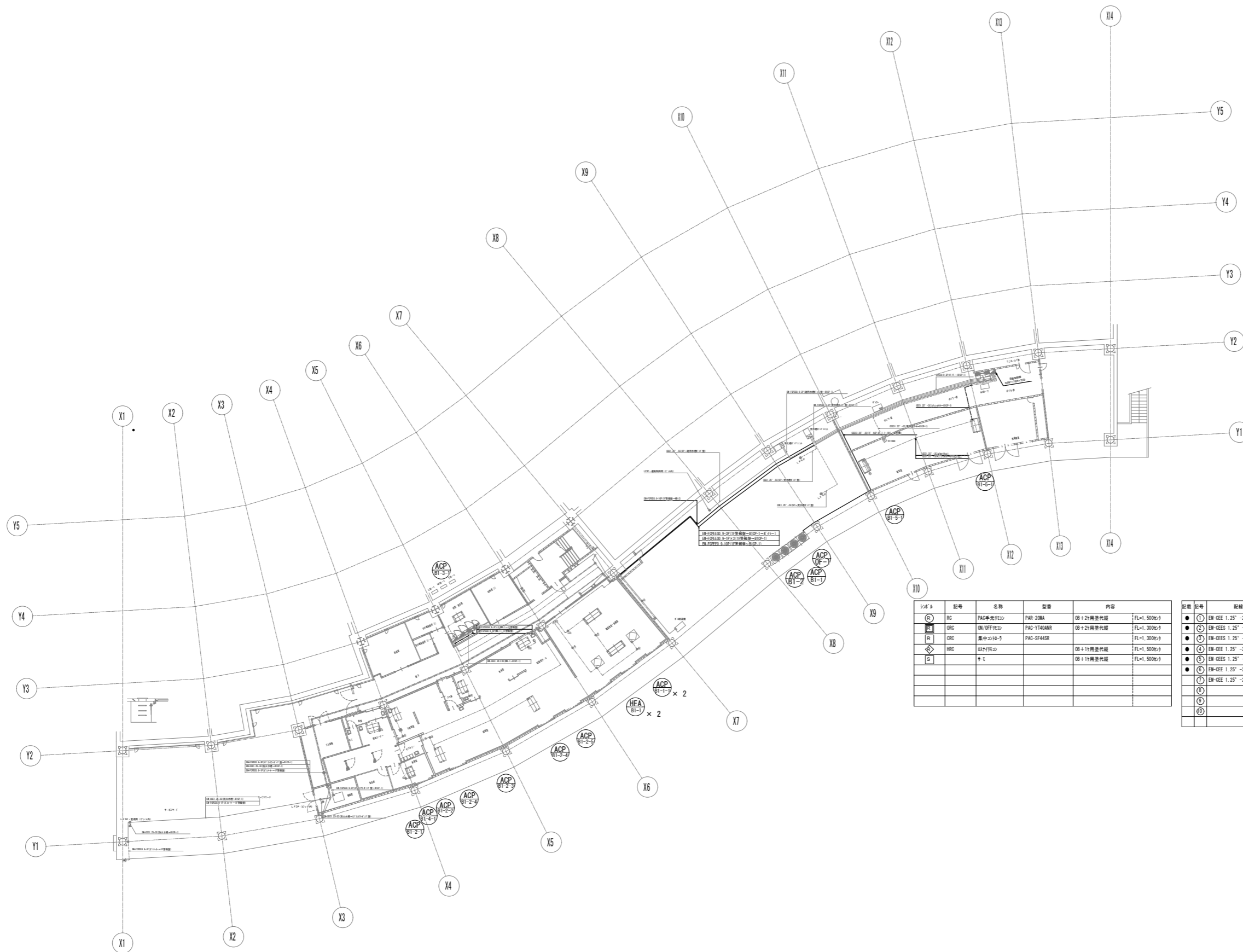
記号	名称	監視対象盤	リモートバージョン	操作・監視		監視		計測			計量	備考
				オン/オフ	設定	状態	状態	温度	湿度	その他		
	(給排風機)											
FS-B1-1	厨房系統給気ファン	MB-1	-				1					
FS-B1-3	ボイラー室系統給気ファン	MB-2	-				1					
FS-B1-5	発電機室系統給気ファン	MB-2	-				1					
FE-B1-1	厨房系統排気ファン	MB-1	-				1					
FE-B1-13	ボイラー室系統排気ファン	MB-2	-				1					
FE-B1-15	発電機室系統排気ファン	MB-2	-				1					
	(衛生設備)											
PU-B1-1	上水系統給水ポンプユニット 一括警報	PU機側盤	B1CP-1				1					
TW-B1-1	上水受水槽 水位上限警報	PU機側盤	B1CP-1				2					
PU-B1-2	雑用水系統給水ポンプユニット 一括警報	PU機側盤	B1CP-1				1					
TW-B1-3	雑用水受水槽 水位上下限警報	PU機側盤	B1CP-1				2					
BHW-B1-1	給湯用温水ヒータ 一括警報	BHW機側盤	-				1					
PHW-B1-1	給湯用1次循環ポンプ	MB-2	B1CP-1				1					
PHW-B1-2	給湯用2次循環ポンプ	MB-2	B1CP-1				1					
TWH-R-1	温泉タンク 水位上下限警報	-	-				2					
	(消火設備)											
	SPポンプユニット 一括警報	SP機側盤	B1CP-1				1					
	消火水槽 上下限警報	-	B1CP-1				2					
	消火補給水槽 上下限警報	-	-				2					
	防火水槽 上下限警報	-	B1CP-1				2					
	(計量)											
	厨房系統 給水	WM	-							1		
	厨房系統 ガス	GM	-							1		
	厨房系統 電力	EM	-							4		
	(受電設備)											
	自家発電設備	本体	-				1					
	SOG地絡警報	本体	-				1					
	MB-1警報	MB-1	-				1					
	MB-2警報	MB-2	-				1					
	M1-1警報	M1-1	-				1					
	M2-1警報	M2-1	-				1					
	M2-2警報	M2-2	-				1					
	M3-1警報	M3-1	-				1					
	M3-2警報	M3-2	-				1					
	M3-3警報	M3-3	-				1					
	警報点合計			0	0	0	7	0	27	0	0	6

自動制御機器表

記号	名称	型式	備考
TE1	室内形温度検出器	TDP10-R004	
TW1	挿入形サーモスタット	A19ABC	保護管付
FLS1	フロートスイッチ	61F(3P)	電極棒(3極)付
5P	電極棒	5P	
TIC1	温度指示調節計	JUT70-R	2位置2段階制御
R	補助リレー		

自動制御盤一覧表

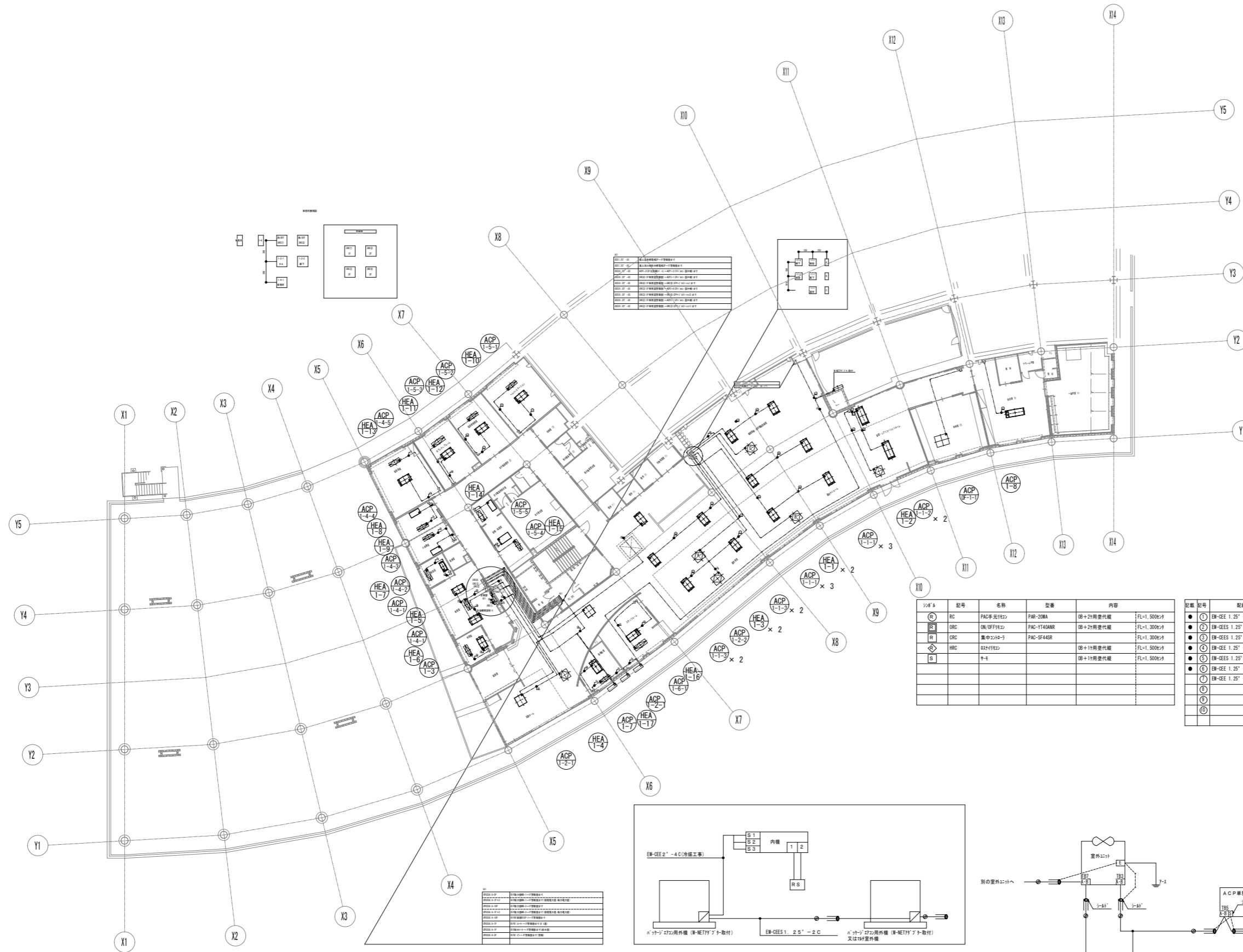
盤名称	系統名	参考寸法 (mm)			備考
		W	H	D	
警報盤		1000	1000	250	
B1CP-1	電気室PAC制御、貯湯槽制御 水位監視(4SETS)	600	1100	350	



記号	記号	名称	型番	内容	
Ⓡ	RC	PAC手元用配管	PAC-200A	08+2H用世代機	FL=1,500㎝ ²
Ⓡ	ORC	08/09用配管	PAC-YT40AHR	08+2H用世代機	FL=1,300㎝ ²
Ⓡ	ORC	集中用配管	PAC-SF44SR	08+2H用世代機	FL=1,300㎝ ²
Ⓡ	HRG	08+1H用配管		08+1H用世代機	FL=1,500㎝ ²
Ⓡ	手元			08+1H用世代機	FL=1,500㎝ ²

凡例

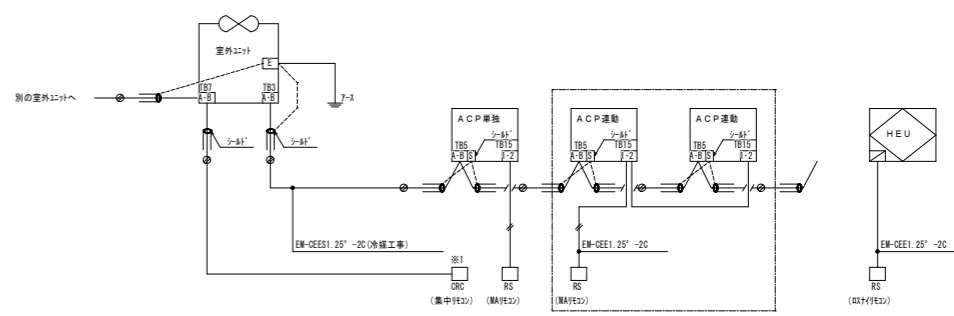
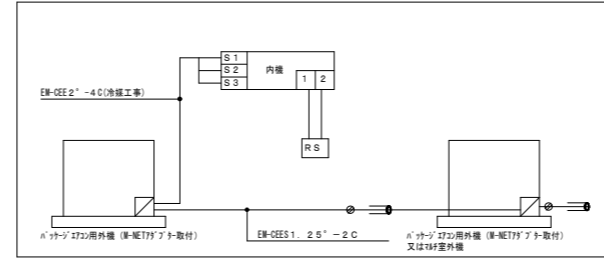
記号	記号	配線	施工	内容
●	①	EM-CEE 1.25" -2C	天井内配管	2720用配管 (RC) 配線
●	②	EM-CEES 1.25" -2C	天井内配管	2720用 (OFF用) (ORC) 配線
●	③	EM-CEES 1.25" -2C	天井内配管	2720集中用配管 (ORC) 配線
●	④	EM-CEE 1.25" -2C	天井内配管	1920用配管
●	⑤	EM-CEES 1.25" -2C	天井内配管	集中制御用配管
●	⑥	EM-CEE 1.25" -2C	天井内配管	08+1H用配管 (ORC) 配線
●	⑦	EM-CEE 1.25" -2C	天井内配管	給湯器用配管 (ORC) 配線
○	⑧			
○	⑨			
○	⑩			



記号	名称	仕様	内容
HEA-1-1	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-2	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-3	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-4	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-5	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-6	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-7	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-8	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-9	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-10	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-11	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-12	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-13	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-14	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-15	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-16	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-17	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-18	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-19	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-20	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°

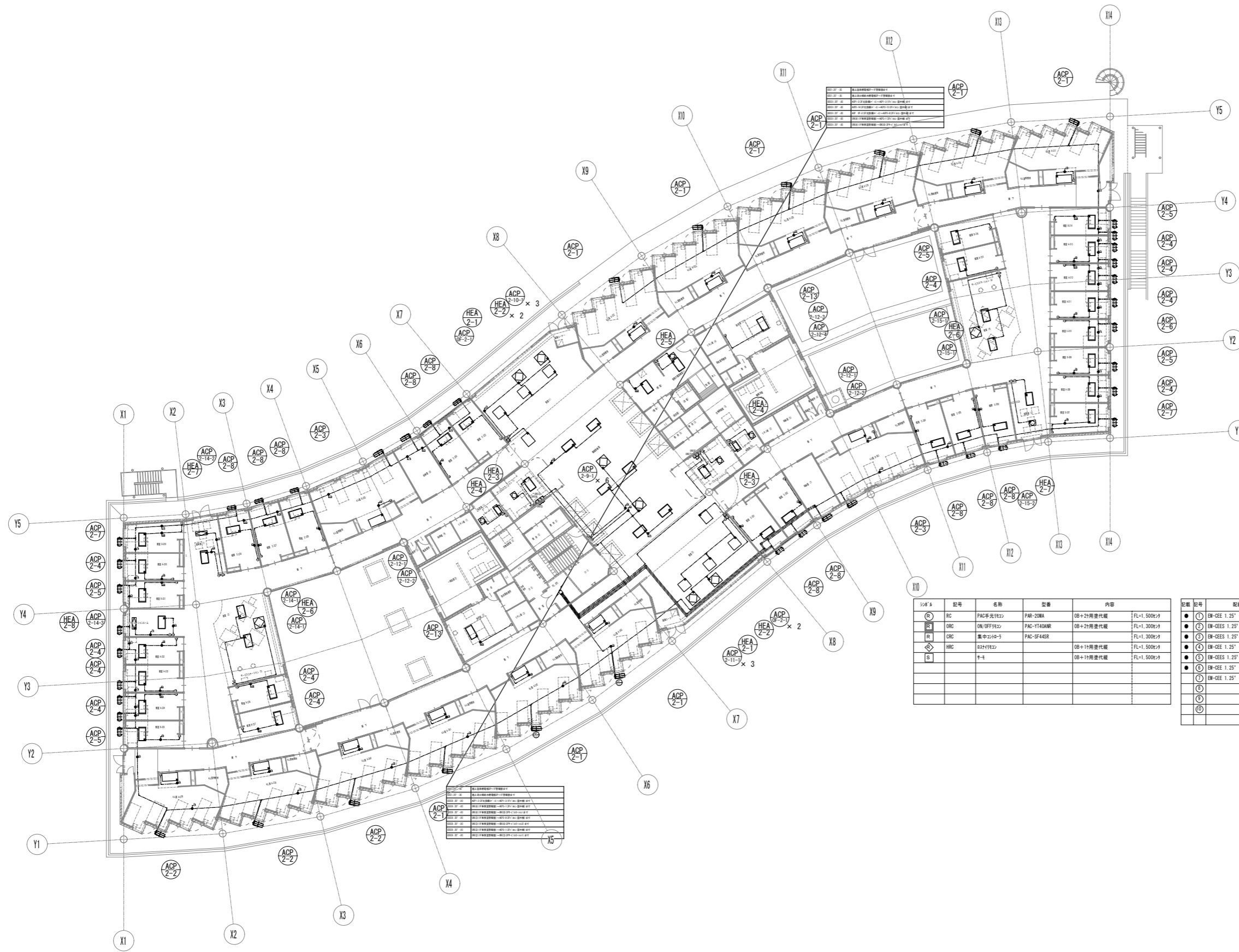
記号	名称	仕様	内容
RC	PAC手元LED	PAR-20MA	08+24用巻代線 FL=1,500mm
ORC	ON/OFFLED	PAC-Y140NR	08+24用巻代線 FL=1,300mm
R	集中LED	PAC-SF4GR	08+24用巻代線 FL=1,300mm
HRC	LED付LED		08+24用巻代線 FL=1,500mm
S	手元		08+24用巻代線 FL=1,500mm

記号	名称	仕様	内容
①	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	772(FE2)(RC)配線
②	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	772(OH/FFFE2)(ORC)配線
③	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	772(集中FE2)(R)配線
④	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	772(集中FE2)(RC)配線
⑤	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	772(集中FE2)配線
⑥	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑦	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑧	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑨	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑩	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑪	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑫	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑬	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑭	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑮	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑯	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑰	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑱	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑲	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線
⑳	EM-CEE 1.25°-20°	天井内蔵がし	集中制御用巻リ配線



※1 集中FE2への制御線は同系統の一番近い室外機から配線すること

記号	名称	仕様	内容
HEA-1-1	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-2	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-3	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-4	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-5	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-6	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-7	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-8	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-9	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-10	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-11	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-12	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-13	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-14	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-15	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-16	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-17	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-18	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-19	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°
HEA-1-20	天井内蔵型	パナソニック	1.25°-20°



記号	記号	名称	型番	内容
RC	RC	PAC中央機	PAR-20MA	08+21用機代機 FL=1.500kVA
OR	ORC	ON/OFF機	PAC-Y140NR	08+21用機代機 FL=1.500kVA
R	ORC	集中315-5	PAC-SF4SR	FL=1.500kVA
OR	ORC	325機		08+11用機代機 FL=1.500kVA
S		F-F		FL=1.500kVA

凡例

記号	記号	配線	施工	内容
①	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	2722(FE2) (RC) 配線	
②	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	2722(ON/OFF機) (RC) 配線	
③	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	2722(集中機) (RC) 配線	
④	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	2722(325機) 配線	
⑤	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	集中制御用機代機	
⑥	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	325機 (ORC) 配線	
⑦	EM-CES 1.25' -20'	天井内配線	給湯機機代機 (ORC) 配線	
⑧				
⑨				
⑩				

